



2025年2月26日

各 位

会 社 名 エコナックホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 隆 太
(コード番号 3521 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部 部長 野村 嘉之
(TEL 03-6418-4391)

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当につきまして、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の正式な配当につきましては2025年6月27日開催予定の第145回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2025年2月6日公表) | 前期実績 (2024年3月期) |
|-------------|------------|--------------------------|--------------------|
| 基 準 日 | 2025年3月31日 | 同左 | 2024年3月31日 |
| 1株当たりの配当金 | 5円00銭 | — | — |
| 配 当 金 の 総 額 | 132百万円(※) | — | — |
| 効 力 発 生 日 | 2025年6月30日 | — | — |
| 配 当 原 資 | 利益剰余金 | — | — |

※決定額の配当金の総額は、2025年2月26日時点の発行済株式数（自己株式を除く）で算出しております。

2. 理由

当社は、1969年9月期より財務状況に余力がある状態が続かず、ながらく無配当を余儀なく継続してまいりました。

こうした中、2016年3月期より新たな事業としてサービスを開始した温浴事業において、東京都新宿区歌舞伎町にある「テルマー湯 新宿店（初号店）」が軌道に乗り、これによりコンスタントな売上・利益を計上するに至りました。しかし、財務状況も改善し、近年中の配当も視野に入れていたところ、2020年1月に始まった新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、施設は休業

を強いられるなど、事業の維持にも困難を極める状況となり、配当の実施は先送りせざるを得ない状況となっております。

しかしながら、2023年、新型コロナウイルス感染症収束化に伴う第五類移行後は徐々に客足も戻り始め、時にサウナブームの到来やインバウンドの増加といった状況・傾向も追い風となり、これに伴う営業・集客努力も実を結び、業績を大きく回復させることができました。

さらに、近年では、2023年4月に東京都港区西麻布にオープンとなった「テルマー湯 西麻布店」が、開業より2年目において、早くも温浴事業の収益に貢献できるまでに成長いたしました。

また、当事業展開により、財務面においては、長期借入金の減少によりキャッシュフローも改善したため、温浴事業と不動産事業を併せ継続的な利益を構築できる財務体質に至り、利益剰余金は現在約5億円に増加しました。

こうした成果を株主の皆様へ還元したいと考え、この度、56年ぶりとなります「普通株式1株につき5円00銭の配当支払い」を実施することといたしました。

なお、当社としましては、今期のみならず今後も継続的かつ安定的な配当に向けて取り組んでまいります。

最後に、当社は、2026年12月22日をもちまして創業100周年を迎えます。さらに、本年8月には、主力事業の中核店であります「テルマー湯 新宿店」も開業より10周年を迎えることとなります。これもひとえに株主の皆様、ステークホルダーの皆様のご支援の賜物でありますこと、心より感謝申し上げます。

以 上